

富山県鋳工業生産の動き

～平成22年(2010年)4月分～

平成21年の原指数・季節調整済指数を年間補正しました

総合指数

平成17年(2005年)=100、季節調整済

	22年4月	前月比 (%)	前年同月比 (%)
生産指数	91.1	6.1	24.5
在庫指数	84.1	▲0.5	▲9.4

- 1 生産指数 (季節調整済指数) は 91.1 と前月に比べ 6.1%の上昇となり、2ヵ月連続で上昇した(図表)。これは 13 業種中、一般機械工業、化学工業、輸送機械工業など7業種が上昇したことによる。なお、低下した業種は電気機械工業、金属製品工業、その他工業など6業種である。

業種別にみると、一般機械工業は金属工作機械などの増加により前月比 45.7%の上昇で 108.1 となり、化学工業は医薬品などの増加により前月比 14.1%の上昇で 118.9 となった。他方、電気機械工業は集積回路などの減少により前月比 ▲9.4%の低下で 75.8 となり、金属製品工業は軽金属板製品などの減少により前月比 ▲7.2%の低下で 81.8 となった。

また、前年同月比 (原指数) は 24.5%の上昇となり、4ヵ月連続で前年を上回った。

なお、13 業種中、平成 17 年基準の指数 100 を上回っている業種は、化学工業(118.9)、一般機械工業(108.1)の 2 業種となっている。

- 2 在庫指数 (季節調整済指数) は 84.1 と前月に比べ ▲0.5%の低下となり、4ヵ月連続で低下した(図表)。

これは 13 業種中、大きく低下した繊維工業、食料品工業など6業種が低下したことによる。なお、上昇した業種は鉄鋼業、化学工業など7業種である。

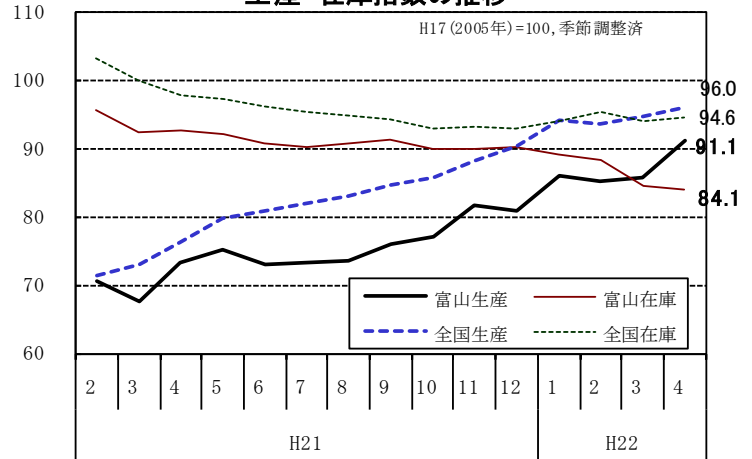
また、前年同月比 (原指数) は ▲9.4%の低下となり、16ヵ月連続で前年を下回った。

指数の動き

平成17年(2005年)=100、季節調整済指数

	富山県		全国		
	生産指数	在庫指数	生産指数	在庫指数	
平成21年	2月	70.6	95.8	71.4	103.2
	3月	67.6	92.5	73.0	100.0
	4月	73.2	92.8	76.3	97.9
	5月	75.1	92.2	79.8	97.3
	6月	73.0	90.9	81.0	96.1
	7月	73.3	90.3	81.9	95.5
	8月	73.7	90.9	83.1	95.0
	9月	75.9	91.3	84.6	94.4
	10月	77.0	90.1	85.9	93.1
	11月	81.8	90.1	88.1	93.2
	12月	80.9	90.3	90.4	93.0
	平成22年	1月	86.0	89.1	94.3
2月		85.3	88.3	93.7	95.5
3月		85.9	84.5	94.8	94.0
4月		91.1	84.1	96.0	94.6

生産・在庫指数の推移



- 次回公表予定日：平成22年7月26日(月)
- 「富山県鋳工業生産の動き」は、HP「とやま統計ワールド」でご覧になれます。
<http://www.pref.toyama.jp/sections/1015/index2.html>

平成22年4月分 業種別の主な動向

※ ウェイトは10000分比で算出

※ 業種は寄与度(全体に与える影響)の大きいものを掲載

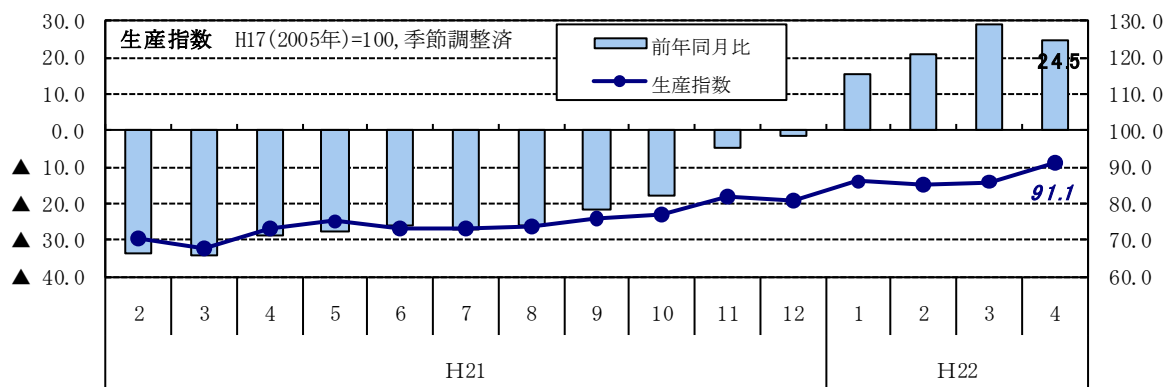
<生産>〔指数 91.1 (前月比 +6.1%)〕

↑ 上昇した業種(7業種)

主な業種	ウェイト	指数	前月比 (%)	寄与した主な品目	前年同月比 (%)
一般機械工業	1225.6	108.1	45.7	金属工作機械など	154.8
化学工業	2034.0	118.9	14.1	医薬品など	7.9
輸送機械工業	342.4	95.6	7.8		55.4

↓ 低下した業種(6業種)

主な業種	ウェイト	指数	前月比 (%)	寄与した主な品目	前年同月比 (%)
電気機械工業	2112.5	75.8	▲9.4	集積回路など	34.1
金属製品工業	1134.9	81.8	▲7.2	軽金属板製品など	8.2
その他工業	557.3	86.6	▲5.4		15.7



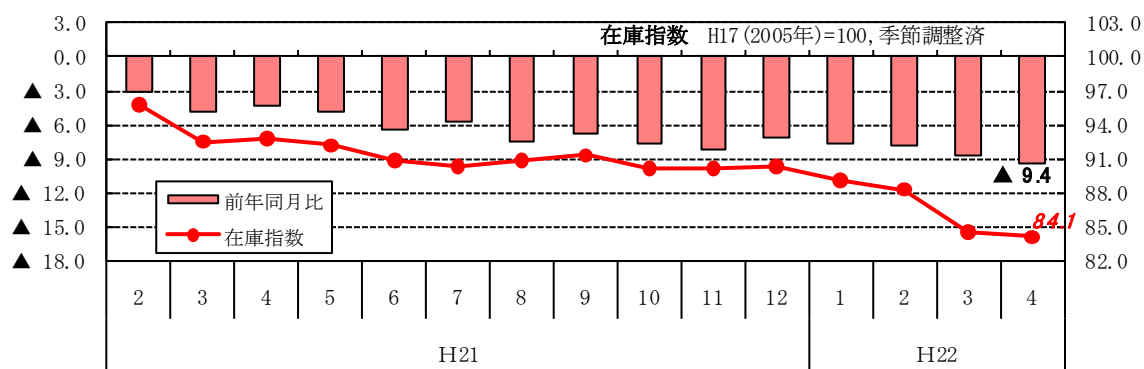
<在庫>〔指数 84.1 (前月比 ▲0.5%)〕

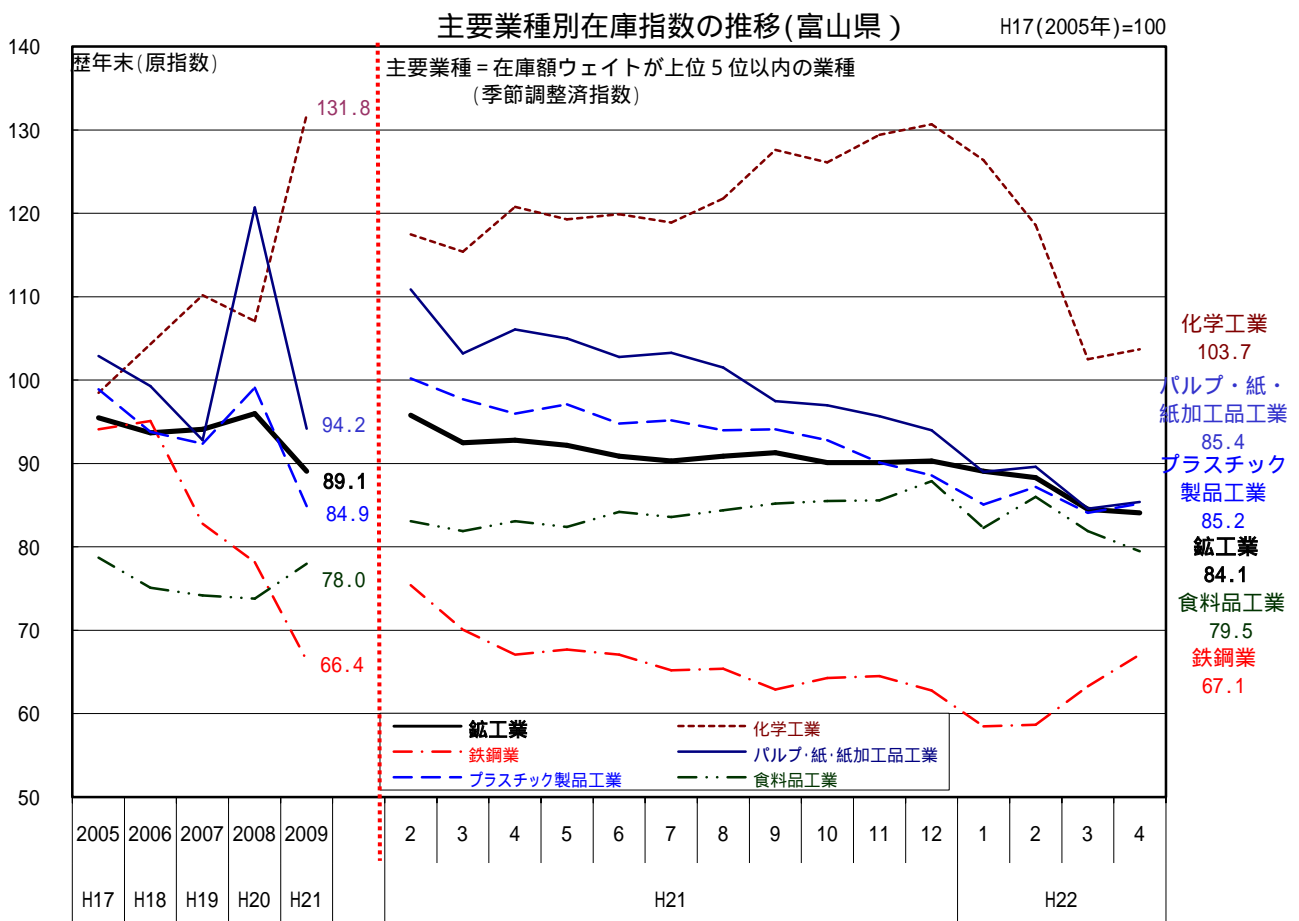
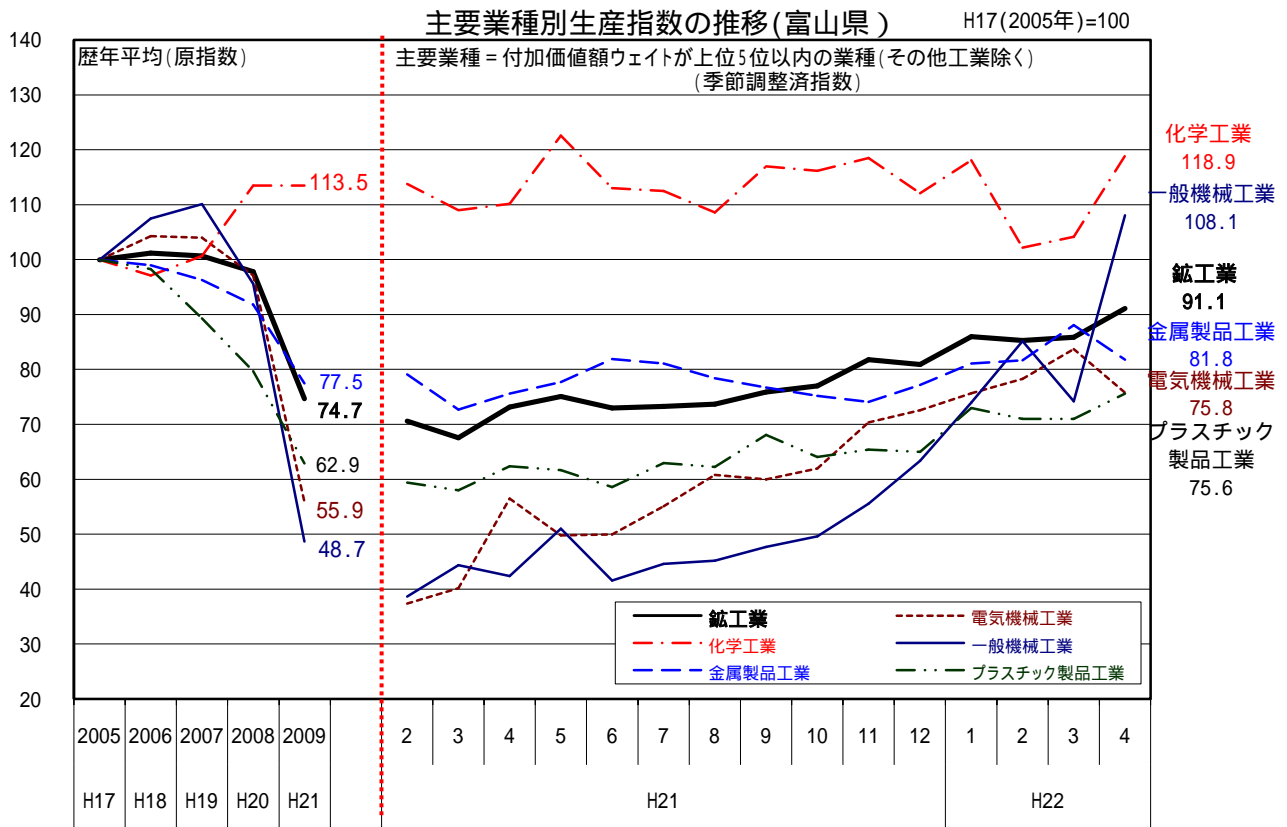
↓ 低下した業種(6業種)

主な業種	ウェイト	指数	前月比 (%)	寄与した主な品目	前年同月比 (%)
繊維工業	521.2	53.6	▲21.3	衣類など	▲25.9
食料品工業	848.1	79.5	▲2.9	飲料など	▲4.4
窯業・土石製品工業	433.0	59.6	▲7.0		▲15.0

↑ 上昇した業種(7業種)

主な業種	ウェイト	指数	前月比 (%)	寄与した主な品目	前年同月比 (%)
鉄鋼業	1090.7	67.1	6.0	素製品(鋼半製品含)など	0.0
化学工業	2527.2	103.7	1.2	医薬品など	▲14.2
一般機械工業	668.5	108.4	4.8		10.8





富山県鉱工業生産指数(付加価値額ウェイト、財用途分類、季節調整指数等)

index,2005=100

	鉱工業 Mining and manufacturing												
	品目数 Items	最終需要財 Final demand goods								生産財 Producer goods			
		投資財 investment goods	消費財 Consumer goods		生産財	鉱工業用生産財 For mining and manufacturing		その他用生産財 For Others					
			資本財 Capital goods	建設財 Construction goods		耐久消費財 Durable consumer goods	非耐久消費財 Non-Durable consumer goods		For mining and manufacturing	For Others			
ウェイト Weight	10,000.0	3,498.2	2,034.1	845.7	1,188.4	1,464.1	2.0	1,462.1	6,501.8	6,250.1	251.7		
平成 17年	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	C.Y	2005
18年	101.2	100.3	103.8	111.0	98.7	95.5	72.6	95.5	101.7	101.7	102.3	C.Y	2006
19年	100.7	102.5	103.0	117.1	92.9	101.7	71.7	101.8	99.7	99.6	102.5	C.Y	2007
20年	97.8	105.2	90.4	96.4	86.2	125.8	20.7	125.9	93.9	93.6	101.8	C.Y	2008
21年	74.7	93.4	66.0	52.3	75.8	131.5	34.5	131.6	64.7	63.7	90.6	C.Y	2009
平成21年 期	70.5	94.4	66.6	53.0	76.7	133.0	34.1	133.2	57.8	56.4	90.0	Q1	2009
期	73.8	95.5	66.2	49.7	77.3	136.9	30.2	137.1	62.6	61.4	91.4	Q2	
期	74.3	91.8	65.3	48.9	77.1	128.0	40.5	128.1	64.9	64.1	89.4	Q3	
期	79.9	93.2	67.2	56.5	73.1	128.8	37.3	129.0	72.1	71.2	93.5	Q4	
平成22年 期	85.7	93.8	75.2	69.3	79.8	120.7	36.7	120.9	81.5	80.9	95.2	Q1	2010
平成21年 2月	70.6	96.7	63.1	45.8	76.6	137.1	35.8	137.3	56.5	55.3	88.3	Feb	
3月	67.6	89.8	64.8	52.4	73.1	130.2	33.8	130.4	55.7	54.2	88.3	Mar	
4月	73.2	90.3	63.8	45.7	76.5	126.4	33.7	126.6	64.7	63.5	92.8	Apr	
5月	75.1	102.4	70.1	58.3	76.5	149.0	28.3	149.3	61.6	60.3	93.2	May	
6月	73.0	93.9	64.6	45.2	79.0	135.3	28.6	135.4	61.6	60.5	88.2	Jun	
7月	73.3	92.0	66.3	48.4	78.8	126.4	40.9	126.6	63.3	62.4	90.3	Jul	
8月	73.7	89.0	65.2	49.5	77.0	119.0	32.5	119.0	65.2	64.4	87.1	Aug	
9月	75.9	94.5	64.4	48.9	75.5	138.7	48.0	138.6	66.3	65.6	90.8	Sep	
10月	77.0	91.5	64.7	50.8	73.7	128.8	29.8	129.0	68.8	67.8	94.6	Oct	
11月	81.8	94.3	66.2	56.5	71.2	132.4	44.9	132.6	74.1	73.3	93.8	Nov	
12月	80.9	93.9	70.6	62.2	74.4	125.3	37.1	125.4	73.4	72.6	92.2	Dec	
平成22年 1月	86.0	95.0	70.5	63.4	76.3	130.0	31.5	130.1	81.3	80.7	94.4	Jan	2010
2月	85.3	92.3	76.3	74.9	79.4	110.6	36.5	110.7	81.2	80.6	97.4	Feb	
3月	85.9	94.2	78.7	69.5	83.6	121.5	42.0	121.8	82.0	81.5	93.9	Mar	
4月	91.1	111.2	94.9	119.9	81.7	135.5	36.6	135.5	81.4	80.8	95.8	Apr	
季節調整指数前月比(%)	6.1	18.0	20.6	72.5	2.3	11.5	12.9	11.2	0.7	0.9	2.0		
原 指 数	89.9	107.1	86.1	97.9	77.6	136.4	36.9	136.5	80.7	79.9	101.0		
原指数前年同月比(%)	24.5	23.1	48.7	162.5	6.9	7.1	8.8	7.1	25.7	27.2	3.2		

富山県鉱工業生産者製品在庫指数(財用途分類、季節調整指数等)

index,2005=100

	鉱工業 Mining and manufacturing												
	品目数 Items	最終需要財 Final demand goods								生産財 Producer goods			
		投資財 investment goods	消費財 Consumer goods		生産財	鉱工業用生産財 For mining and manufacturing		その他用生産財 For Others					
			資本財 Capital goods	建設財 Construction goods		耐久消費財 Durable consumer goods	非耐久消費財 Non-Durable consumer goods		For mining and manufacturing	For Others			
ウェイト Weight	10,000.0	4,043.9	1,411.2	241.7	1,169.5	2,632.7	-	2,632.7	5,956.1	5,660.1	296.0		
平成 17年	95.5	96.6	98.0	116.7	94.1	95.9	-	95.9	94.8	94.3	104.0	C.Y	2005
18年	93.7	98.7	88.9	134.6	79.5	103.9	-	103.9	90.3	89.5	107.1	C.Y	2006
19年	94.1	97.1	87.3	153.0	73.7	102.3	-	102.3	92.0	91.6	99.5	C.Y	2007
20年	96.0	95.6	78.9	100.0	74.5	104.5	-	104.5	96.3	95.4	112.7	C.Y	2008
21年	89.1	108.6	65.4	95.5	59.1	131.7	-	131.7	75.9	75.4	86.1	C.Y	2009
平成21年 期	92.5	104.5	74.6	106.7	67.0	119.1	-	119.1	83.8	82.4	109.1	Q1	2009
期	90.9	106.0	71.3	93.8	67.0	124.8	-	124.8	80.5	79.5	98.9	Q2	
期	91.3	111.8	69.9	95.6	65.3	134.4	-	134.4	77.8	77.3	86.2	Q3	
期	90.3	111.8	66.4	97.2	59.7	135.9	-	135.9	76.3	75.7	85.0	Q4	
平成22年 期	84.5	92.4	61.3	77.2	57.4	107.5	-	107.5	78.6	78.5	80.4	Q1	2010
平成21年 2月	95.8	106.4	80.8	108.4	74.5	122.8	0.0	122.8	88.5	87.6	105.8	Feb	
3月	92.5	104.5	74.6	106.7	67.0	119.1	0.0	119.1	83.8	82.4	109.1	Mar	
4月	92.8	106.6	74.1	102.7	68.6	123.9	0.0	123.9	83.4	82.2	104.9	Apr	
5月	92.2	107.0	74.8	103.8	69.2	124.1	0.0	124.1	82.2	81.2	103.2	May	
6月	90.9	106.0	71.3	93.8	67.0	124.8	0.0	124.8	80.5	79.5	98.9	Jun	
7月	90.3	108.0	69.6	91.6	65.3	127.6	0.0	127.6	78.7	77.8	96.9	Jul	
8月	90.9	109.9	70.2	93.7	65.7	131.8	0.0	131.8	77.7	76.9	94.4	Aug	
9月	91.3	111.8	69.9	95.6	65.3	134.4	0.0	134.4	77.8	77.3	86.2	Sep	
10月	90.1	110.6	68.6	92.9	62.7	133.6	0.0	133.6	76.4	76.0	82.0	Oct	
11月	90.1	111.1	67.9	96.2	61.6	134.1	0.0	134.1	76.5	76.1	85.2	Nov	
12月	90.3	111.8	66.4	97.2	59.7	135.9	0.0	135.9	76.3	75.7	85.0	Dec	
平成22年 1月	89.1	106.3	60.8	87.1	55.7	130.5	0.0	130.5	77.6	77.3	82.1	Jan	2010
2月	88.3	99.9	59.2	77.9	54.9	124.0	0.0	124.0	80.3	80.0	84.5	Feb	
3月	84.5	92.4	61.3	77.2	57.4	107.5	0.0	107.5	78.6	78.5	80.4	Mar	
4月	84.1	90.1	60.0	79.9	56.3	106.1	0.0	106.1	79.9	79.7	83.6	Apr	
季節調整指数前月比(%)	0.5	2.5	2.1	3.5	1.9	1.3	-	1.3	1.7	1.5	4.0		
原 指 数	83.9	90.3	61.1	85.3	56.1	105.9	-	105.9	79.5	79.4	82.1		
原指数前年同月比(%)	9.4	15.4	19.0	22.2	17.9	14.3	-	14.3	4.2	3.1	20.3		

生産、在庫の年数値は原指数である。

在庫の年数値は年末値、四半期数値は期末値である。

最終需要財(鉱工業又は他の産業に原材料等として投入されない製品。ただし、建設財を含み、企業消費財を除く。)

投資財(資本財と建設財の合計)

資本財(家計以外で購入される製品で、原則、想定耐用年数が1年以上で比較的購入価格が高いもの。)

建設財(建築工事に用いる資材及び衛生用陶磁器等の建築物に付随する内装品及び土木工事に用いる資材)

消費財(家計で購入される製品。耐久消費財と非耐久消費財の合計)

耐久消費財(原則、想定耐用年数1年以上で、比較的購入単価が高いもの。)

非耐久消費財(原則、想定耐用年数1年未満又は比較的購入単価が安いもの。)

生産財(鉱工業又は他の産業に原材料等として投入される製品。ただし、企業消費財を含み、建設財を除く。)

鉱工業用生産財(鉱工業の生産工程に、原材料、燃料、部品、容器、消耗品、工具等として再投入される製品)

その他用生産財(非鉱工業用の原材料、燃料、容器、消耗品及び企業消費財)

鉱工業指数利用者のために（利用上の注意）

1 作成目的

鉱工業の生産及び在庫状況を数量的に調査し、富山県における鉱工業の動向を総合的に把握することを目的とする。鉱工業指数とは、一定地域内における月々の鉱工業生産量及び在庫量を、ある一定時期を基準にして指数化したものである。

2 基準時及びウェイト算定年次

指数の基準時は平成17年(2005年)である。したがって、指数値は平成17年の平均を100.0とした比率で示されている。また、ウェイトも平成17年の産業構造により作成されている。

平成17年基準は、平成20年9月25日に公表し、同年7月分指数から適用するとともに、平成15年(2003年)まで遡及計算を行っている。

3 分類

分類は、日本標準産業中分類(若干の組み替えを行っている)に準拠した「業種分類」と、品目の経済的用途に着目した「特殊分類(財別)」の2つの分類による。

4 指数の種類及び採用品目数

	採用品目数				ウェイト 算定基準
	計	製造工業	鉱業	電力・ガス事業	
生産指数	198	196	0	2	付加価値額
生産者製品在庫指数	132	131	0	1	在庫額

- ・生産指数(付加価値額ウェイト)⇒生産活動の生産水準の動き
- ・生産者製品在庫指数⇒生産製品が出荷されずに生産者段階に残っている在庫の動き
- ※ 受注生産等で在庫を把握する必要がないものや、在庫の把握が極めて困難で数値が得られない品目があるため、生産者製品在庫指数の採用品目数は、生産指数より少ない。特殊分類は、財用途が2財にわたる(1品目)ものはウェイトを分割して各財毎に集計しているため、業種分類と特殊分類では採用品目数が一致していない。
- また、採用単位は、製品数量単位及び製品固有単位を基本としている。

5 総合指数の算式

総合指数の算式は、品目別指数を基準時のウェイトで総合する基準時固定加重算術平均法(ラスパイレス算式)による。具体的には次のとおり。

$$I_t = \frac{\sum P_{i0} Q_{it}}{\sum P_{i0} Q_{i0}} = \sum \frac{P_{i0} Q_{i0}}{\sum P_{i0} Q_{i0}} \times \left[\frac{Q_{it}}{Q_{i0}} \right] = \sum \frac{W_{i0}}{\sum W_{i0}} \times \left[\frac{Q_{it}}{Q_{i0}} \right]$$

I_t …t時点の総合指数

P_{i0} …品目別平成17年平均単価(生産指数は品目別平成17年平均付加価値単価)

Q_{i0} …品目別平成17年1ヶ月平均数量(基準数量)

Q_{it} …品目別比較時数量

W_{i0} …品目別平成17年ウェイト(ウェイトは鉱工業に対する万分比)

6 季節調整方法

センサス局法(X-12-ARIMA)を採用

季節調整済指数 = 原指数 ÷ (季節指数 × 曜日・祝祭日指数)

※ 平成22年1月以降の季節指数は、平成21年の季節指数を適用している。

7 その他

本書記載の数値を転載するときは、「富山県鉱工業生産の動き」による旨を明記してください。

この月報の前月公表値が修正報告により若干変更されている場合があります。

内容についてのお問い合わせは、下記あてにお願いします。

〒930-8501 富山市新総曲輪1番7号
富山県 経営管理部 統計調査課 商工係
Tel:076-444-3193(直通)



2010

国勢調査

平成22年10月1日

未来への
はじめの一歩は
国勢調査

国勢調査は、5年に1度、我が国に住んでいるすべての人を対象とする大切な調査です。

正確な結果を得るためには、すべての人に正しく調査票を記入していただく必要があります！